

名古屋大学地球水循環研究センター共同研究集会
東シナ海陸棚域の鉛直過程と基礎生産

場所:名古屋大学地球水循環研究センター2階会議室

日時:2011年6月2日(木) 9:00-16:00

9:00-11:30

松野健・石坂丞二 趣旨説明

済州島南方海域における基礎生産と鉛直混合

武田重信・吉国翔一・岡村和磨・迎 雄一

夏季東シナ海済州島南方海域における表層水中のケイ素の動態と基礎生産

松野 健、遠藤貴洋、堤英輔

亜表層クロロフィル極大層の形成と表層混合層／躍層付近の鉛直拡散の役割
遠藤 貴洋、吉川 裕、松野 健

ADCPを用いたレイノルズ応力および乱流運動エネルギー散逸率の見積もり

石坂丞二、山口寿史、サラトリパティ、鋤柄千穂、林正能、楠高幸

長江希积水域での栄養塩、植物プランクトン色素、基礎生産

鋤柄千穂、三野義尚、石坂丞二

長江希积水域での沈降粒子フラックス

12:30-15:00

東シナ海およびその周辺海域の循環と物質輸送

Xinyu Guo, Xiao-Hua Zhu, Qing-song Wu, and Daji Huang

The Kuroshio nutrient stream and its temporal variation in the East China Sea

梅澤有、山口聖

沿岸域から縁辺海におけるリン循環研究にむけての問題点整理

高橋大介、森本昭彦

東シナ海の高表面地衡流の平均場と年周期変動

森本昭彦 (HyARC)、相木秀則(JAMSTEC)、吉岡真由美(HyARC)、坪木和久(HyARC)

大気海洋結合モデルを用いた台湾北東海域の黒潮流軸の変化に関する研究

千手智晴・大慶則之

対馬海峡と同期した能登北西沖海域における塩分の経年変動

15:00-16:00

7月の長崎丸観測の打ち合わせ